

2026 年度(令和 8 年度)福山市立鞆の浦学園 スタートカリキュラム計画

入学時の児童の姿

- ・初めての環境に不安もあるが、入学や学校生活に期待感を持っている。
- ・友達と関わりながら、何事も楽しんで取り組もうとしている。

学校教育目標

郷土ふくやまを愛し、心身ともにたくましく、
意欲をもって主体的に学ぶ子どもの育成

育てたい子ども像

協働

異文化や様々な考
を理解、尊重し、
様な人々と良好な
係を築き、協働で
る子ども

挑戰

心身ともに健康で、
答えのない課題に対
して粘り強く解決し
ようと挑戦する子ど
も

創造

主体的に地域や社会に働きかけ、知識や経験を活用してよりよい価値を創造する子ども

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
育てほしい児童の姿	〇小学校での学習に興味をもち、何事にも積極的に取り組もうとしている。 〇友達や先生と積極的に関わっている。 〇学校のきまりを知り、自分のことを自分でしようとしている。 〇活動の中で、自分が知っている言葉や数を使おうとしている。 自立 成長 安心 〇生活科・算学を中心に、算の自然に親しんでいる。 〇自分や友達のよさを認め、自分の思いや考えを伝えたり、先生や友達の話を最後まで聞いたりしている。 〇基本的生活習慣を身に付け、規則正しい生活を送る。 〇生活の中にある言葉や数を学びにつなげ、楽しみながら意欲的に学習に取り組んでいる。 〇友達や先生、異学年児童や幼児と関わり、それぞれに応じた接し方ができている。 〇身の回りの事象に積極的に関わり、自分の疑問を意欲的に探究している。 〇自分の成長を認め、お世話になった人に感謝の気持ちをもっている。 〇自分の思いや考えを言葉で表現したり相手の気持ちを理解したりできる。 〇新しい言葉や数に関心をもち積極的に使おうとしている。 〇1年の成長を振り返り、2年生への期待と目標をもっている。											
主な学習活動	生活科・算学を中心とした総合的・関連的な学習活動の充実 「はるとTOMOだち」 ～がっつうだいすき・みんなだいすき～ 生活「みんななかよし」 国語「おはなしききたいな」「なんていうかな」「どうぞよろしく」「こんなものみつけたよ」「としょかんへいこう」 算数「10までのかず」「なんばんめ」 音楽「セブンスステップス」「チエツチエツコリ」「ひらいたひらいた」「じゃんけんぽん」「さんぽ」 図工「どんどんかくのはたのしいな」 体育「体づくりの運動あそび」「固定施設を使った運動あそび」「おにあそび」 道徳「あかるいあいさつ」「はりきり1ねんせい」 学活「学級作り」 行事「1年生歓迎会」「運動会」 生活科・算学を中心とした総合的・関連的な学習活動の充実 「なつとTOMOだち」 ～しぜんだいすき～ 生活「なつとなかよし」 国語「こんなことがあったよ」「としょかんへいこう」「おおきくなった」「うみのかくれんぼ」「しらせたいなみせたいな」「まちがいをなおそう」 算数「あわせていくつ ふえるといくつ」「のこりはいくつ ちがいはいくつ」 音楽「たなばたさま」 図工「すなやつちとなかよし」「ちよきちよきかざり」 体育「ひょうげんリズムあそび」「水あそび」 道徳「みんなあかちゃんだったよ」 生活科・算学を中心とした総合的・関連的な学習活動の充実 「あきとTOMOだち」 ～わくわくどきどきおもちやひろば～ 生活「あきだいすき」 国語「てがみでせらせよう」「こんなことがあったよ」「もののなまえ」「日づけとよう日」 算数「10よりおおきいかず」「なんじなんじはん」「かたちあそび」「たしざん」「ひきざん」「たすのかなひくのかな」 音楽「はるなつあきふゆ」 図工「はこでつくったよ」「かざってなににいれよう」 道徳「じゃんけんぽん」「はしのうえのおおかみ」 行事 社会見学 生活科・算学を中心とした総合的・関連的な学習活動の充実 「ふゆとTOMOだち」 ～ふゆとあそぼう～ 生活「ふゆだいすき」 算数「20より大きいかず」「なんじなんぶん」 音楽「にほんのうたをたのしもう」 図工「ひらひらゆれて」 生活科・算学を中心とした総合的・関連的な学習活動の充実 「ありがとうがいっぱい」 生活「かぞくはなかよし」 国語「いいこといっぱい1年生」「大きくなった」「これはなんでしょう」「かずをせいりしよう」 算数「かすをせいりしよう」 音楽「アイアイ」「とんくるりんぽんくるりん」「子犬のマーチ」 体育「ボールゲーム」 学活「あたらしい1年生へ」「2年生へ向けて」 行事「九送会」「卒業式」											
環境構成（人・もの・こと）	幼児期の育ちの姿を生かした安心して自己発揮できる環境づくり 体験活動を中心とした算学での学び （課題発見・解決能力、情報活用能力、コミュニケーション能力、郷土愛） 通年 人 もの（環境） こと 4月 ・生活科を中心としたモジュール学習 ・登校後の自由遊び ・視覚支援（写真・カードの活用） 「多様な人との関わり」 ・異学年・園児との関わり ・地域の人との交流 ・子どもどうし、先生との関わり ・図書ボランティアによる読み聞かせ 「受容と共感を意識する」 子どもの思いや願いを受け止めながら、学びに向かう姿に共感し、目標に向かうことができるように支える。 「子どもの意識を大切に」 「なぜ」「どうして」という子どもの疑問を大切にし、それらを価値付けながら学びにつなげていく。 「選択できる環境」 ・普段の生活の中で子どもが自分で選択できるようにする。 ・学習内容に応じて学び方を選択できるようにする。 「自由遊び」 就学前の園での遊びを生かして学びにつなげる。 「柔軟な学習形態を取り入れる」 教科や学習内容に応じて、場所、異学年合同、教科担任など											
園・所との連携	1学期 ・参観日（4月）で児童の様子を観察 ・スタート訪問 5月：運動会 ・幼保小連携の連絡会の実施 ・児童の個の交流 6月：図工「すなや土となかよし」 7月：生活「なつとなかよし」 シャボン玉・水遊び 夏季休業中 ・園訪問（出前授業、保育参観、保育体験） ・合同研修会の企画、実施 2学期 ・オープンスクールの実施（体験授業） ・児童生徒と園児との交流の場の設定（おもちゃひろば など） 10月：オープンスクール、あきみつけ 11月：秋の遊びの広場、避難訓練（地震、津波） 3学期 ・児童と年長の交流（冬の遊び、迎える会） ・入学説明会の実施（入学式下見のお知らせ） ・幼保小連携会議の実施（カリキュラムの説明、交流、気になる園児、入学式について など） 1月：球根植え 2月：ふゆあそび 3月：新入生を迎える会 通年：図書ボランティアによる読み聞かせ、交通指導員や地域ボランティアによる登下校の見守り											
家庭との連携	・入学説明会での説明（スタートカリキュラム、登下校、一日の学校生活 など） 通年 ・連絡帳や電話連絡を通しての継続的な連携 ・入学後の児童や学習の様子、学校での取組の発信（学級通信、HP など）											

参考様式①

備考欄	
-----	--